

アフターサービスと保証について

使用中に異常が生じたときは

この取扱説明書をよくお読みのうえ、「故障かなと思ったら」(P.7)の点検をしていただき、それでも故障と思われる場合には、ご自分で修理なさらないで買い上げの販売店にご相談ください。

- アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、買い上げの販売店か別紙(黄色用紙)「ご相談窓口一覧表」のご相談窓口にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるため、掃除機を販売店にお持ちの際は、付属品(ホース、延長管、両用吸口)もごいっしょにお持ちください。

アフターサービスをお申しつけるときお知らせください。

- 1 形名—CV-ST3
- 2 症状—できるだけ詳しく



保証について

この商品は保証書付きです。

- 保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- 保証期間は買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。当社は販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

転居される場合

- ご転居により、買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
- 電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

部品の保有期間について

この掃除機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

★長年ご使用の掃除機の点検を



ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても時々運転しないことがある。
- コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 本体が変形していたり、異常に熱い。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- その他の異常があるとき。

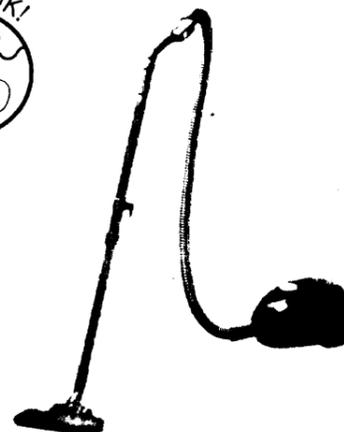
ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

取扱説明書

HITACHI

日立掃除機 CV-ST3



このたびは日立掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。両用吸口は水洗いできますが、その他の部分は水洗いできません。この掃除機は家庭用です。業務用や掃除以外の目的にはご使用にならないでください。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになったあとは、保証書・ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

もくじ

	ページ
安全上のご注意	2
各部のなまえと準備	4
別売り部品	5
ごみがたまったら	6
スタンド収納	6
上手なお掃除のしかた	6
お手入れ	7
故障かなと思ったら	7
アフターサービスと保証について	8

仕様

電源	100V 50-60Hz共用	集じん容積	2.0L
消費電力	1000W～約200W	コードの長さ	5m
吸込仕事率	520W～約50W	寸法	長さ323mm×幅260mm×高さ228mm (本体のみ)
真空度	22300Pa	質量	4.7kg (標準付属品を含む)
風量	1.4m ³ /min	標準付属品	両用吸口、ホース……………各1個 延長管……………1本
運転音	62dB～約55dB	付属応用部品	すき間用兼サッシ用吸口……………1個

株式会社 日立製作所

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

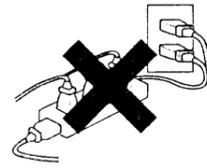
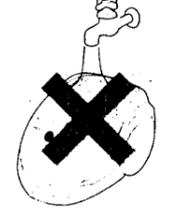
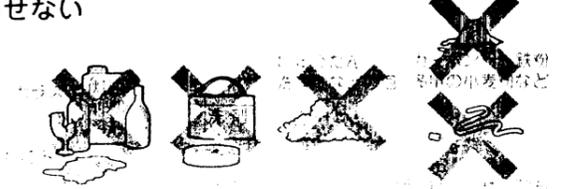
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

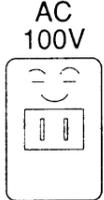
絵表示の例

	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は けが注意)が描かれています。
	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

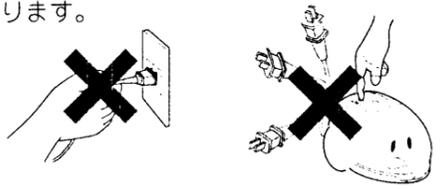
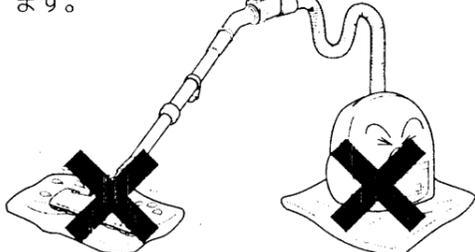
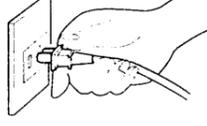
警告

<p> 改造は行わない また、修理技術者以外の人は、分解したり修理を行わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災・感電・けがの原因になります。 ● 修理はお買い上げの販売店、またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。 	<p> 定格15A以上のコンセントを単独で使う</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。 
<p> お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く また、ぬれた手で抜き差ししない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電やけがをすることがあります。 	<p> 水洗いや風呂場での使用は絶対にしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電する場合があります。 ● 両用吸口は水洗いできません。 
<p> 灯油、ガソリン、たばこの吸い殻などを吸わせない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災の原因になります。 	

警告

<p> 交流100V以外では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災・感電の原因になります。 <div style="text-align: center;">  </div>	<p> コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしない また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コードが破損し、火災・感電の原因になります。 <p>コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電・ショート・発火の原因になります。 
--	--

注意

<p> 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電やショートして発火することがあります。 <p>コードを巻き取る時は電源プラグを持つ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグが当たってけがをすることがあります。 	<p> 排気口をふさがない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災の原因になります。 <p>吸込口をふさいで長時間運転しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 過熱による本体の変形・発火の原因になります。 
<p> 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ● けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。 	<p> 火気に近づけない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本体の変形によるショート・発火の原因になります。 
<p> 引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 爆発や火災の原因になります。 	<p> 本体に乗らない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 転倒してけがをすることがあります。 

各部のなまえと準備

下図の部品があることを確認してください。

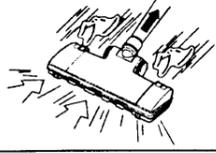
(☞のあとの数字は主な説明のあるページです)

手モコン (パワーコントロール) スイッチ

- 掃除の場所、ごみ詰まり度合いに応じてパワーコントロールスイッチを切り換えてください。
- 静かにお掃除をしたいときはパワーコントロールスイッチを「弱」または「微」の位置にしてください。

強

- じゅうたんなどのしつこい汚れや重いごみのお掃除に



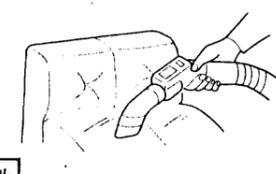
中

- じゅうたんやゆか・たたみの通常のお掃除に



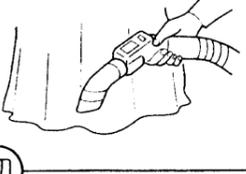
弱

- ソファ・いすなどのお掃除に
- 静かにお掃除したいときに



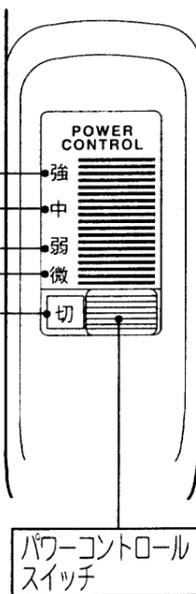
微

- カーテン・薄い敷物などのお掃除に



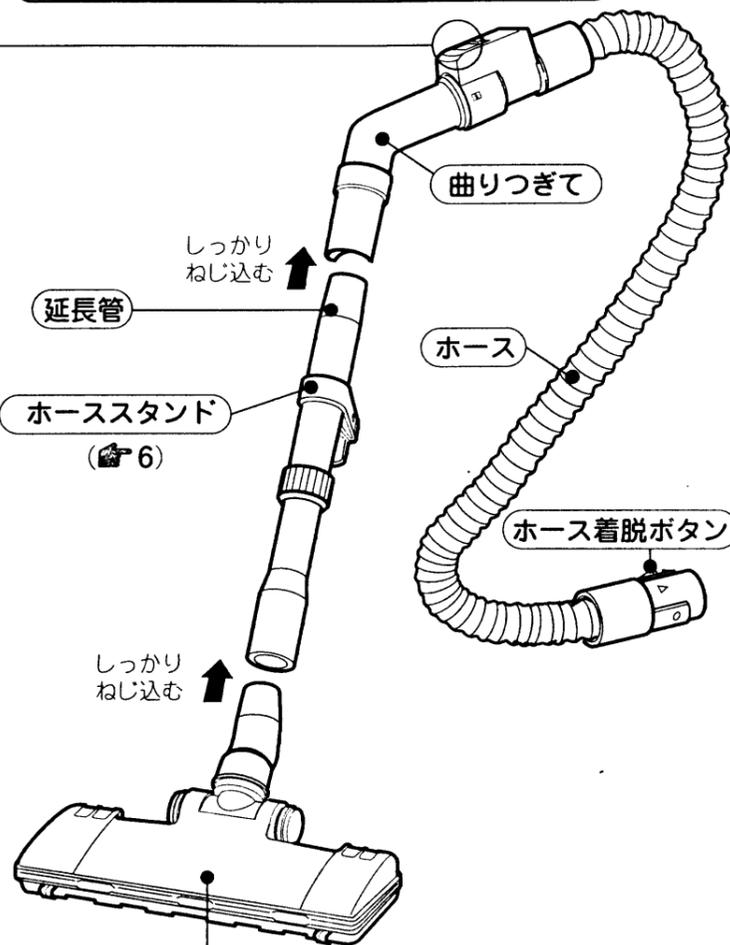
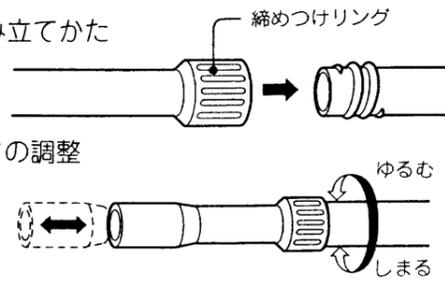
切

- 掃除機の運転が止まります。

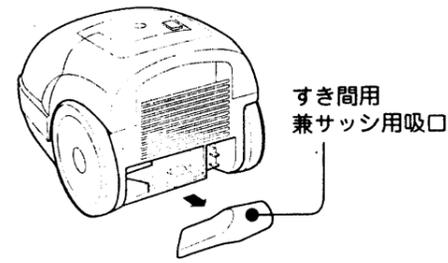


伸縮パイプ (延長管)

- 組み立てかた
 - 締めつけリング
- 長さの調整
 - ゆるむ
 - しまる
- 2本の延長管を図のように組み立てます。
- 使いやすい長さに調整し、締めつけリングで固定します。



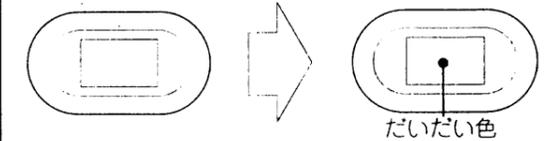
すき間用兼サッシ用吸口



- 部屋の隅などのお掃除に使用します。

ゴミすてサイン

窓が「だいたい色」に変わった場合には、パックフィルターを交換してください。(☞6)



続けてご使用ください。ごみを捨ててください。

<ゴミすてサインの確認のしかた>

- 両用吸口をゆかから浮かせて、パワーコントロールスイッチを「強」にし、ゴミすてサインを確認してください。

注意

- すき間用兼サッシ用吸口をご使用のときは、吸口を外して確認してください。吸口が付いていると、吸い込み風量が少なくなるため、ごみの量に関係なくゴミすてサインが作動することがありますが、使用上支障はありません。
- 細かな砂ごみなどが多い場合
パックフィルターがいっぱいにならなくても、ゴミすてサインが作動することがあります。
- 綿ごみやじゅうたんのあそび毛などが多い場合
パックフィルターがいっぱいになっても、ゴミすてサインが作動しないことがあります。
- 定期的にパックフィルターを確認してください。

保護装置

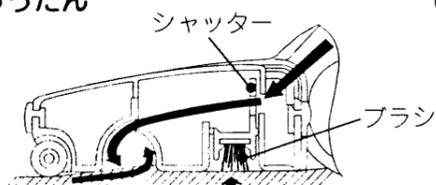
ゴミすてサインが作動したままお使いになると、モーターの過熱防止のため保護装置が働いて、本体の運転が自動的に停止することがあります。

<処置のしかた>

- 1 保護装置が働いたときは、電源プラグを抜く。
- 2 パックフィルターを交換する。(☞6)
- 3 約1時間待って使用する。

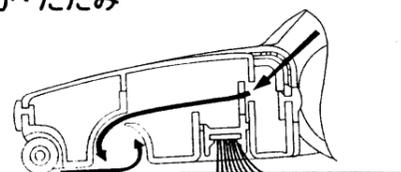
両用吸口

じゅうたん



ブラシがじゅうたんで押し上げられ、シャッターが開いて、強いたつまき旋回ブラシが回転し、繊維の隙間を吸い込みます。

ゆか・たたみ



ブラシは出たままになり、たつまき旋回ブラシは適切な量に絞られ、フェルトタッチブラシによりから拭き効果が得られます。

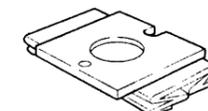
注意

- 両用吸口をゆか面に強く押しつけると、ゆかに傷をつけることがありますので、注意してください。
- ブラシが汚れたときは、すき間用兼サッシ用吸口などで、ブラシ部をお掃除してください。汚れがひどいときは水洗いしてください。(☞7)

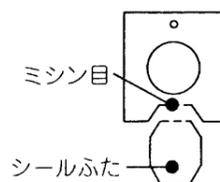
別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。価格には消費税は含まれておりません。(価格は平成10年8月現在)

- パックフィルター
抗菌防臭3層クリーンパックフィルター
GP-75F (5枚入り)
標準価格 ¥700(税別)

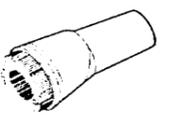


日立製パックフィルター(紙袋)以外のものをご使用になった場合は、掃除機の性能、品質など保証できませんのでご注意ください。



- GP-82F、GP-70F、GP-62Fの紙袋を使用する場合は、シールふたをミシン目の部分から切り取って使用してください。

- 棚用自在吸口
サービスパーツ
CV-F170T-603
とご指定ください。
標準価格 ¥900(税別)



ごみがたまったら

パックフィルターの交換
 ・パックフィルター(別売り部品 5)

ごみの捨てかた

1 本体を立てて上ふたを開く。



2 パックフィルターをフックから取り外す。



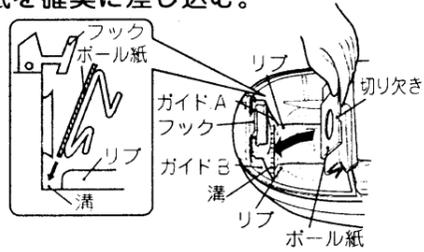
3 パックフィルターを取り出して捨てる。



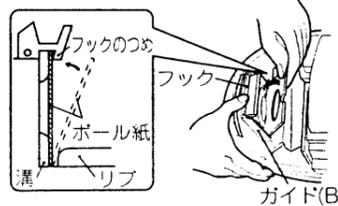
ご注意 ・ごみがこぼれないよう、静かに取り出してください。

取り付けかた

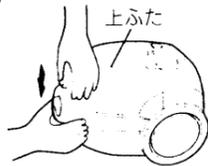
1 ボール紙の切り欠きをフック側にして、ガイド(A)とガイド(B)の間の溝にボール紙を確実に差し込む。



2 ボール紙を矢印方向に押しつけ、フックのつめに確実にひっかける。



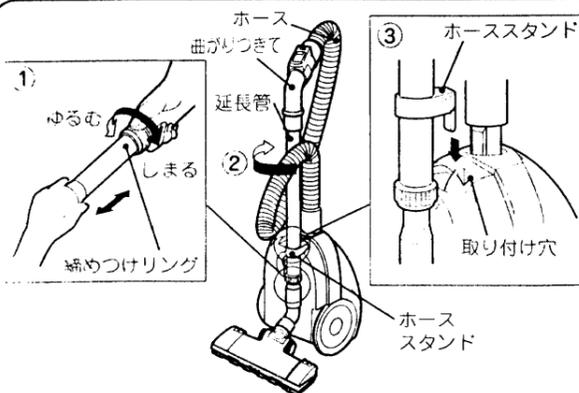
3 上ふたを閉める。



ご注意

- ・パックフィルターを取り付けしないで、上ふたを開めようとしても閉まりません。無理に押さえると、上ふたが破損する恐れがあります。
- ・破れたパックフィルターや繰り返しの使用はしないでください。ごみがモーターに入り故障の原因になります。
- ・日立製パックフィルター(紙袋)以外のものをご使用になった場合は、掃除機の性能、品質など保証できませんのでご注意ください。

スタンド収納



- 1 締めつけリングをゆるめて、延長管を縮める。
- 2 延長管を1回転させ、ホースを巻きつける。
- 3 取り付け穴にホーススタンドを差し込む。

コンパクト収納

- ・曲がいつまでも外して、さらにコンパクトに収納してください。



ご注意

- ・スタンド収納状態のまま持ち運ばないでください。ホースや延長管が外れた場合は危険です。

上手なお掃除のしかた

お掃除は部屋の整理整頓からします。

- ・お掃除が手早くでき節電になります。



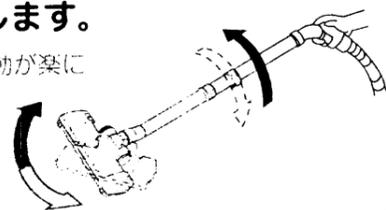
ごみ捨ては早めにしましょう。

- ・ゴミすてサインが作動したままお掃除を続けると吸込力が弱く、モーター故障の原因になります。



両用吸口の方向を変えるときは、手もとを半回転します。

- ・両用吸口の移動が楽にできます。



お手入れ

警告



- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。
- 感電やけがをすることがあります。

フィルター

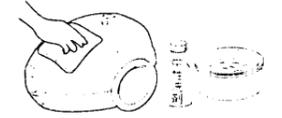
- 1 フィルターを取り出す。
- 2 フィルターを水で軽くもみ洗いし、たたいて水気を切り、十分に自然乾燥させる。
- 3 フィルターを元どおり本体に取り付ける。



ご注意 ・フィルターは洗濯機で洗ったり、ヘアドライヤーで乾燥させないでください。

本体・付属品

水または中性洗剤を含ませた、やわらかい布をよく絞ってからふく。



ご注意

- ・ベンジン、シンナーなどは、変色、変形などの原因となりますので、使用しないでください。

警告

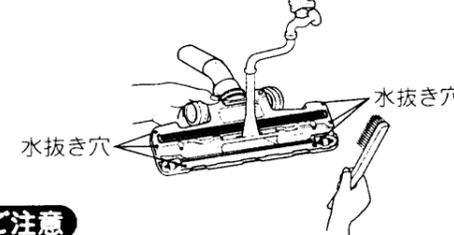


- 両用吸口以外の部分は絶対に水洗いしない。
- 感電する場合があります。

両用吸口

必ず延長管から両用吸口を取り外してから水洗いしてください。

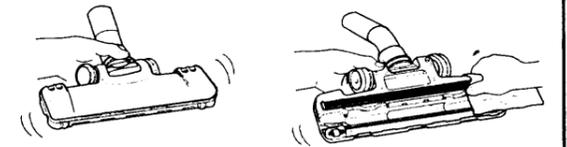
1 吸口本体を水で洗う。



ご注意

- ・洗剤、漂白剤などを使用しないでください。
- ・毛のかたいブラシで洗わないでください。

2 水抜き穴を下にし、吸口本体をよく振って水を切り、ハケやまわりについた水をふきとる。



ご注意

- ・ハケは乾いた布ではさむようにして水気を切ります。
- ・ドライヤー、暖房機などで乾燥させないでください。
- ・陰干しにして十分乾燥させてください。

故障かなと思ったら

こんなときは	調べるところ	直しかた
吸込力が弱い	パックフィルターが目詰まりしていませんか。	「ごみがたまったら」(5)をご覧ください。新しいパックフィルターと交換してください。
	フィルターが汚れていませんか。	汚れている場合は「お手入れ」(7)をご覧ください。なりフィルターを水洗いしてください。
	ホースやつぎてにごみが詰まっていますか。	ホースやつぎてのごみを取り除いてください。
モーターが回らない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
	ホースが本体に完全に差し込まれていますか。	ホースをしっかり差し込んでください。
コードが全部入らない、または引き出せない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源プラグを抜いてパックフィルターを交換し、約1時間後にご使用ください。(5)
	保護装置が働いて運転が停止していませんか。	
コードが全部入らない、または引き出せない	コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。コード巻き取りボタンを押しながらコードを黄色印まで引き出して、よじれをほくしたあともう一度巻き込んでください。	
排気や本体が暖かくなる(特に夏場)	空気が流れてモーターを冷却しているため、多少暖かくなるのは異常ではありません。	

日立製作所 日立生活電器

日立製作所 日立生活電器